

事務事業評価シート

(H.30)No.	4372	(H.29)No.	4372
-----------	------	-----------	------

事務事業名	消防通信指令設備整備事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
消防本部	通信指令室	八村 知成	

会計区分	事業コード	456701
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 消防費	消防通信指令設備整備事業	
項 消防費	(小事業名)	
目 消防施設費	消防通信指令設備整備事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	2	美しい自然に包まれ快適に暮らせるまち
	基本施策	3	安全で安心なまちづくり
	施 策	3	消防・救急
重点プロジェクト			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
受信から出動までの時間短縮、効率的な部隊運用及び迅速・的確な災害現場活動を実現し、市民サービスの向上を目指します。
事業内容
通信指令設備全般の高機能化を図るとともに、計画的な更新整備を行います。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	H.29年度(事業量・取組実績)		H.30年度(事業量・取組計画)		
	【防災対策事業債】 消防通信指令設備整備事業 ・地図検索装置の更新及び 統合型位置情報通知システム 等の導入 39,744千円			—	

H.31年度(事業計画)	H.32年度(事業計画)	H.33年度(事業計画)
—	—	—

	H.29年度(決算見込)		H.30年度(作成時予算額)		H.31年度(計画予算)	H.32年度(計画予算)	H.33年度(計画予算)
	H.28繰越分	H.29現年分	H.29繰越分	H.30現年分			
①直接事業費		39,744千円					
内訳 (千円)	国・県支出金						
	地方債		39,700				
	その他()						
	一般財源	0	44	0	0	0	0
人工数	職員		0.80人				
	臨時職員等						
②概算人件費	0千円	5,920千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	0千円	45,664千円	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検

考察(H.29年度の取組評価、課題、施策への貢献、市民との協働など)
高齢者や発語が困難な人、及び旅行者等の地理不案内な人からの通報、また近くに目標物がない場所からの通報等、出動場所の特定が困難な事案を解消し、災害出動の時間短縮を図ることができた。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合(予定含む)、休止(予定含む)、廃止(予定含む)、事業完了(予定含む)	継続(現行)
---	--------

今後の対応方針(課題解決への取組内容、具体的な見直し内容、継続の理由等)
・消防指令設備の保守点検等適切な管理を行い、維持管理に努めます。 ・災害に迅速、的確に対応するため、継続して通信指令施設の高機能化を図る必要があります。 ・平成32年度で整備から10年を経過する通信指令台の更新整備について、具体計画の検討を進める必要があります。

6. 事務事業の取組に関する市の計画